

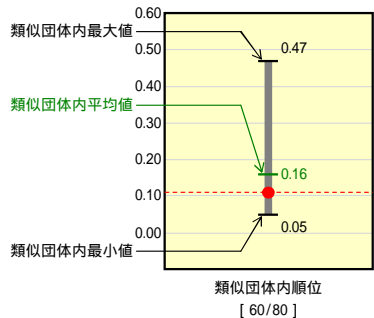
市町村財政比較分析表(平成16年度決算)

青森県 風間浦村

人口	2,802人(H17.3.31現在)
面積	69.60 km ²
歳入総額	2,698,760千円
歳出総額	2,633,797千円
実質収支	63,836千円

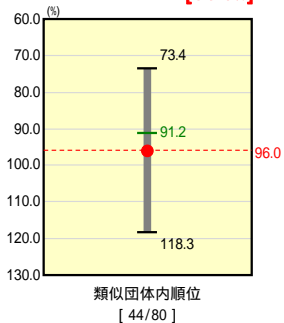
財政力

財政力指数 [0.11]



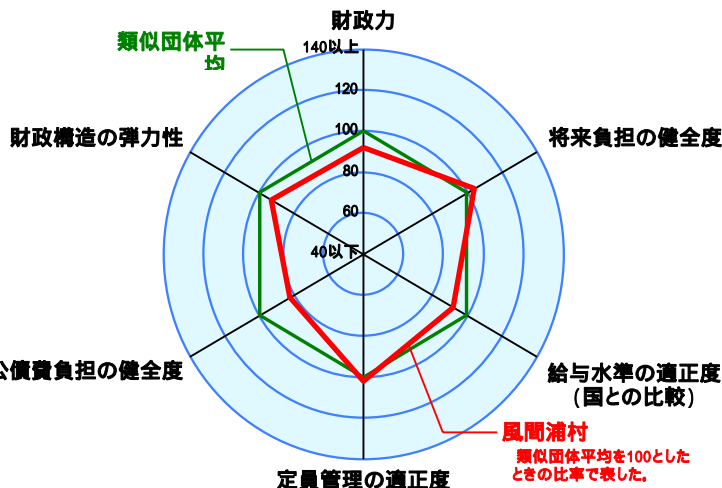
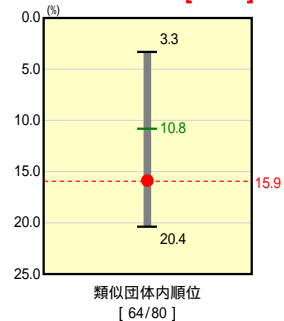
財政構造の弾力性

経常収支比率 [96.0%]



公債費負担の健全度

起債制限比率 [15.9%]



類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を88のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。

分析欄

【経常収支比率】

ここ数年の普通交付税の大幅な減額と公債費の償還ピークが重なったことにより、類似町村平均を上回っているが、平成17年度以降も集中改革プランにより、退職不補充をはじめとする義務的経費の抑制により類似町村平均までの引き下げを図ることとしている。

【起債制限比率】

起債償還のピークとなった平成12年度～平成16年度は4億数千円規模で推移し、合せて普通交付税の大幅な減額が重なったことにより、類似町村平均を大きく超えているが、平成17年度以降は集中改革プランに基づき、新規発行を抑制し、比率は低下していく見込みである。

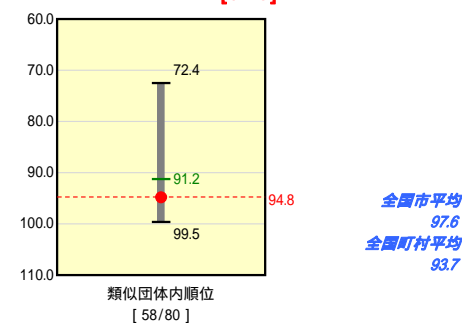
将来負担の健全度

人口1人当たり地方債現在高 [1,230,509円]



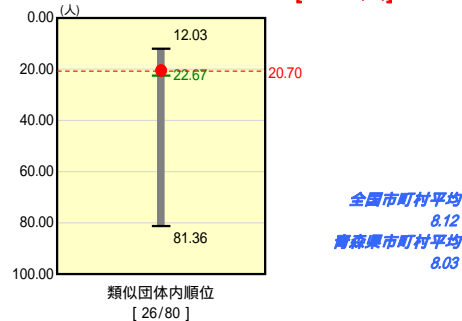
給与水準の適正度(国との比較)

ラスパイルズ指数 [94.8]



定員管理の適正度

人口1,000人当たり職員数 [20.70人]

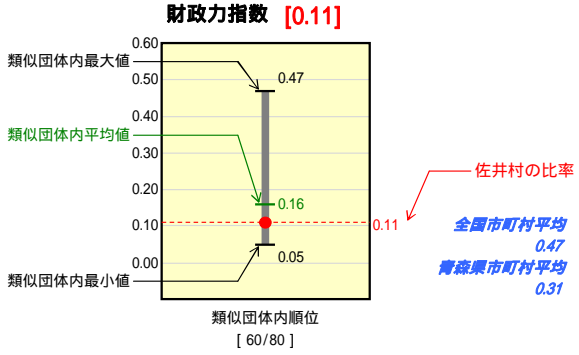


市町村財政比較分析表(平成16年度決算)

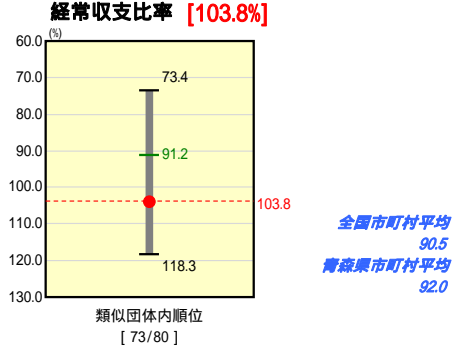
青森県 佐井村

人口	2,914人(H17.3.31現在)
面積	135.03 km ²
歳入総額	2,580,279千円
歳出総額	2,543,229千円
実質収支	36,422千円

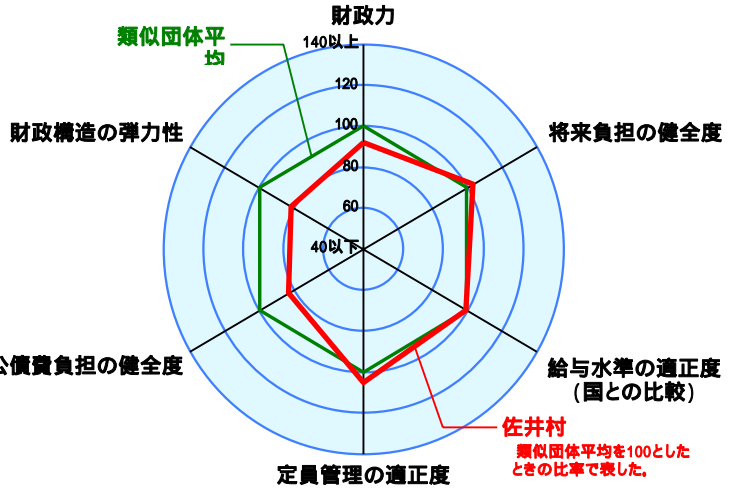
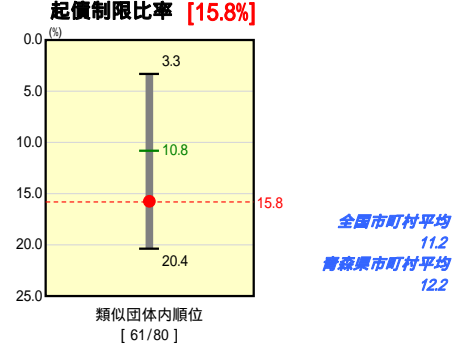
財政力



財政構造の弾力性



公債費負担の健全度

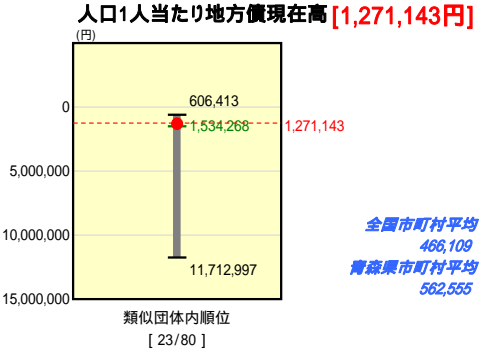


分析概

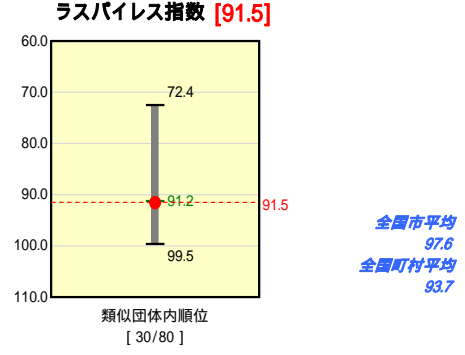
【経常収支比率】
三位一体改革による保育所措置費負担金(約20,000千円)の一般財源化が大きく影響率を引上げており、歳出面では補助費等の増加、公債費は未だに高い水準であることにより103.8%と類似団体平均を大きく上回っている。平成17年度から実施している議員、特別職、一般職の給与削減及び平成18年度からは指定管理者制度の活用により、経常経費の削減に努めることにより、経常収支比率を平成21年度までに5%低下させることを目標とする。

【起債制限比率】
過去の大規模事業に係る起債の償還等に伴い上昇し、類似団体平均を上回っている。今後控えている大規模な事業計画の整理・縮小を図るなど、起債依存型の事業実施を見直し、今後5年間で類似団体の水準となるよう努める。

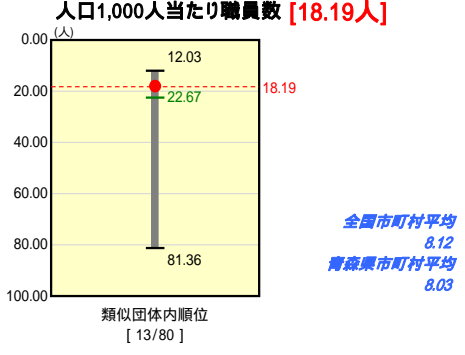
将来負担の健全度



給与水準の適正度(国との比較)



定員管理の適正度



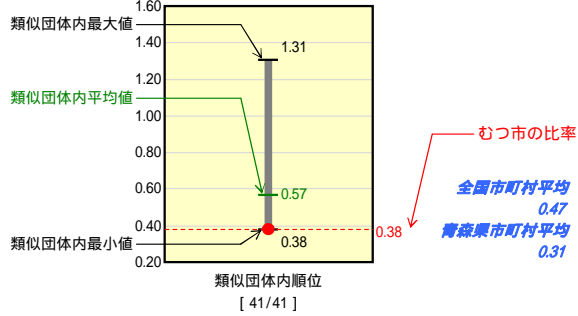
市町村財政比較分析表(平成16年度決算)

青森県 むつ市

人口	67,342人(H17.3.31現在)
面積	863.78 km ²
歳入総額	29,596,164千円
歳出総額	31,823,717千円
実質収支	-2,612,941千円

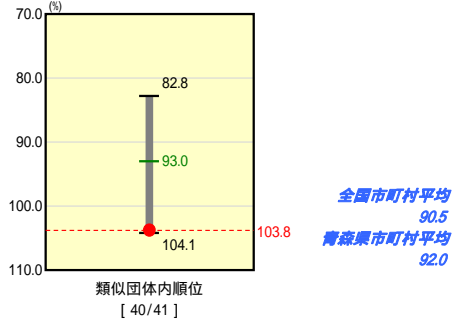
財政力

財政力指数 [0.38]



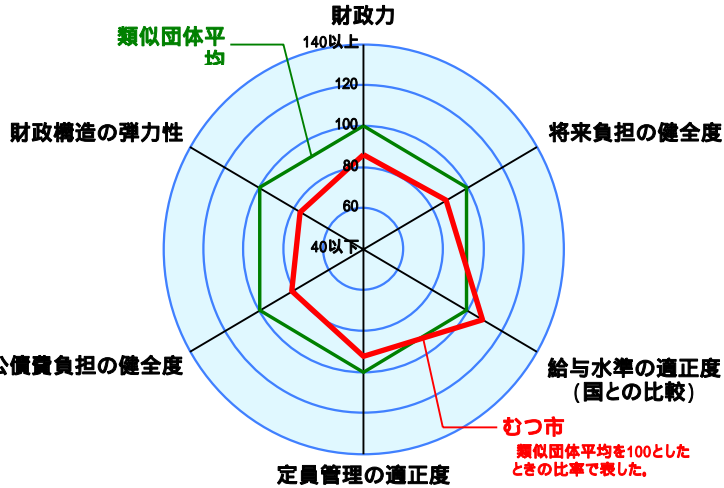
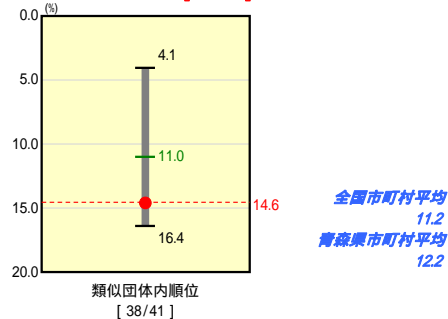
財政構造の弾力性

経常収支比率 [103.8%]



公債費負担の健全度

起債制限比率 [14.6%]



類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を88のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。

分析欄

【経常収支比率】

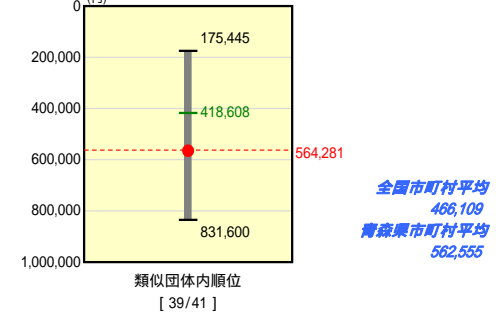
人件費、公債費の比率が特に全国平均を上回っている。人件費では合併により職員、議員数とも全国平均を超えている。職員は新規採用の抑制により今後5年間で概ね7%の削減、議員は平成19年度の改選時で65人を30人とする予定である。公債費については元利償還がピークとなっており、平成18年度から減少するので、今後の地方債発行に当たっては、事業を厳選し発行額の抑制に努める。

【起債制限比率】

合併したことにより、旧むつ市の数値を0.6%上回った。地方債発行額は平成16年度は32億9千万円であったが平成17年度は16億7千万円、平成18年度は15億円前後となる予定であり、平成19年度以降も起債に大きく依存することのない財政運営に努める。

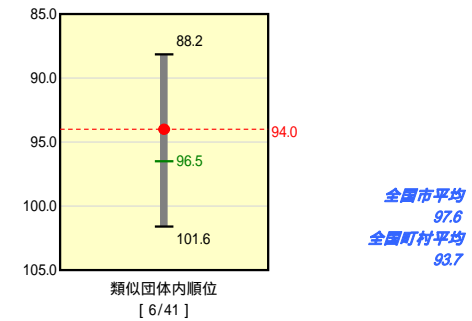
将来負担の健全度

人口1人当たり地方債現在高 [564,281円]



給与水準の適正度(国との比較)

ラスパイレース指数 [94.0]



定員管理の適正度

人口1,000人当たり職員数 [9.16人]

